元話・寛永期加賀藩邸御成能番組集成：加越能文庫蔵御成番組集成：加越能文庫蔵御成記録を主として

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 西村, 聡 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/17456

元和・寛永期加賀藩邸御成能番組集成

――加越能文庫蔵御成記録を主として――

西村　聡

加賀藩第三代藩主前田利常（一五九三～一六五八）の治藩期（実質、一七世紀前半のほぼ半世紀）には、元和三年（一六一七）五月十三日の第二代将軍徳川秀忠（上屋敷辰口邸）、寛永六年（一六二九）四月二十六日の第三代将軍家光（以下は本郷邸）、同二十九日の大御所秀忠、寛永十七年三月二十八日（寛永十五年二月十八日とも）の家光、と将軍や大御所が藩邸へ渡御することが四度あり、その内、元和三年・寛永六年の三度については、饗応に四座の猿楽を以てしたことが、『加賀藩史料』所掲の諸資料から確認できる。そして金沢市立玉川図書館加越能文庫に伝存する御成記録にも、御成能・後宴能の番組を記載するものが多く、それらによって当時第一線で活躍する江戸や上方の役者たちの顔触れが把握され、しかも従来催事自体が知られなかった番組を含んでいるため、加賀藩能楽史の空白を埋める貴重な資料群と言える。ところがその一方で、記録ごとに情報が錯綜し、曲名・演者名に異伝が少なからず混じるのも事実である。主要な問題点は、別に「加賀藩江戸藩邸御成記録と能番組――前田家三代利常治藩期を中心に――」（『能と狂言』第七号掲載予定）として考察したが、紙幅の都合で演者に関してはシテ中心に記述せざるを得ず、ここに三役（脇方・囃子方・狂言方）まで見渡せる番組の全体を資料別・催し順に集成して、さらに詳細な分析を行う基礎を固めたい。なお、資料の整理に当たっては、『加越能文庫解説目録』の「御成」の項に分類される十一種の記録を整理番号順（文書名は主として外題によった）に取り上げ、記録の忠実な翻刻であるよりは、資料間の異同（＊）が対比しやすい形式を追求した。〔　〕内には知り得る範囲で演者の姓名を補正したが、その照合は演能記録調査研究グループ「江戸初期能番組七種（その一～三）」（『能楽研究』一八〈一九九四年三月〉～一九〈一九九五年三月〉～二四〈二〇〇〇年三月〉）に全面的に依拠し、ワ＝ワキ、フ＝笛、コ＝小鼓、オ＝大鼓、タ＝太鼓、ア＝アイ等の略号も同稿のとおりとした。北（喜多）七太夫を北七大夫に、大鼓の庄三郎を観世庄二郎に、などとそれぞれ表記を統一したり、傍注による訂正があるものは訂正後の表記を採用した。あるいは曲名の誤表記はそのまま記載し、誤写の過程が推測できるようにもした。「江戸初期能番組七種」の学恩並びに調査に御便宜賜っ

た金沢市立玉川図書館に感謝申し上げる。

A「太閤并将軍家御成記」（16・13―25）

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁／加茂／実盛（＊〈敦盛〉説が多数。）／井筒／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）／船弁慶／項羽（＊I・Kは〈項羽〉脱落か。）／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）／養老。

【寛永六年五月二日後宴能】

翁／竹生島／田村／東北〔北〕七大夫・ワ茨木小隼人／道成寺／藤永／海人／善知鳥〔竹田〕権兵衛（＊H・Kは金春七郎）・ワ竹田市三郎／山姥／呉服。

B「御成之記（内題「太閤臨御并将軍御成之記」）」（16・13―26）

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁／賀茂／実盛（＊〈敦盛〉説が多数。）／井筒／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）／船弁慶／項羽（＊I・Kは〈項羽〉脱落か。）／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）／養老。

【寛永六年五月二日後宴能】

翁／竹生島／田村／東北〔北〕七大夫・ワ茨木小隼人／道成寺／藤永／海人／善知鳥〔竹田〕権兵衛（＊H・Kは金春七郎）・ワ竹田市三郎／山姥／呉服。

C「御成次第等写」（16・13―27）

【元和三年五月十三日御成能】

加茂／八島／夕顔／馗鬼（ママ）／三輪／蘆苅／祝言。（＊「古之御能組」「御城諸家御能組」は〈夕顔〉ではなく〈江口〉、また〈蘆刈・三輪〉の順とする説もある。）

【元和三年五月十四日後宴能】

白髭／えひら／熊野／花月／藤戸／玉葛／山祖母。（＊「古之御能組」「御城諸家御能組」は〈竹生島・小塩・松風・鵺・三井寺・錦木・祝言〉。）

D「秀忠公御家江御成之記等」（16・13―28）

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁／加茂／篤盛／井筒（＊〈花月〉脱落か。）／船弁慶／項羽（＊I・Kは〈項羽〉脱落か。）／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）／養老。

【寛永六年五月二日後宴能】

翁／竹生島／田村／東北〔北〕七大夫・ワ茨木小隼人／道成寺／藤永／海人／善知鳥〔竹田〕権兵衛（＊H・Kは金春七郎）・ワ竹田市三郎／山姥／呉服。

E「元和三年五月十三日御成之記」（16・13―29）＊能番組を記載せず。

F「寛永六年四月廿六日同廿九日将軍様相国様御成之次第」（16・13―30）

【寛永六年四月二十六日御成能】

翁観世三十郎・千歳梅若〔九郎右衛門〕・三番三〔鷺〕権丞。／高砂観〔世三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Kは葛野少九郎）・タ〔観世〕左吉・ア〔鷺〕権丞。／きやうけんあそふ〔鷺〕仁右衛門。／兼平今春七郎・ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵へ・ア〔長命〕弥二兵衛。／あくほ〔大蔵〕弥右衛門。／湯谷〔北〕七大夫・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵ヱ・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／な

きあま〔鷺〕仁右衛門。／鵜飼〔＊他は〈鵜〉〕今春権兵へ・ワ〔春藤〕彦二郎（＊I・J・Kは高安彦太郎。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎。／自然居士〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門（＊Iは左兵衛。J・Kは森田庄兵衛。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／定家（＊他は〈是界〉。）〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔森田〕庄兵ヱ・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎・タ〔金春〕惣右衛門。／熊坂〔北〕七大夫・ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ植田〔又四郎〕・タ〔金春〕新助（＊Iはタなし。）。／弓八幡観〔世〕三十郎・ワ〔山科〕弥次（＊I・J・Kは山科弥次郎。）・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Iは彦二郎。Kは葛野少九郎。）・タ〔観世〕左吉。（＊I・Jはタなし。）。

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁今〔春七郎〕・千歳〔大蔵〕八右衛門〈弥右衛門子〉・三番三〔大蔵〕弥右衛門。／かも今〔春七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕（＊I・J・Kは〔春藤〕彦二郎。）・フ〔森田〕庄兵へ・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・タ〔金春〕惣右衛門・ア〔大蔵〕弥右衛門。／きやうけんせんし物〔大蔵〕弥右衛門・〔大蔵〕弥太郎（＊Gは大蔵弥二郎。）。／実盛（＊〈敦盛〉説が多数。）ワ高安〔彦太郎〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Kは彦次郎。）・ア〔逆水〕五郎兵へ。／大はんにや〔鷺〕権丞（＊Gは鷺仁右衛門・権丞。）。／井筒ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・ア〔大蔵〕弥二兵ヱ（＊Gは大蔵弥右衛門。）。／いぐい〔鷺〕仁右衛門・〔鷺〕権丞。／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵ヱ・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵ヱ。ア〔鷺〕権丞。／今参〔大蔵〕熊蔵・〔大蔵〕弥太郎。／舟弁慶ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔春日〕市右衛門（＊Iは伊秩三四郎。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵へ・タ〔観世〕左吉（＊Iは金春新助。）・ア〔大蔵〕弥太郎。／項羽（＊I・Kは〈項羽〉脱落か。）ワ高安〔彦太郎〕・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔観世〕庄二郎・タ清左衛門・ア〔大蔵〕弥太郎。／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔伊秩か〕三四郎（＊Iは春日一右衛門。）・コ〔幸〕清二郎・オ植田〔又四郎〕・タ〔金春〕新助（＊Iは観世左吉。Kは勘助。）。／鬼清水〔鷺〕仁右衛門。／粧（ママ）老ワ春藤〔六右衛門〕（＊I・J・Kは〔春藤〕彦二郎。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎（＊Iはなし。）。

【寛永六年五月二日後宴能】

翁千歳〔長命〕弥二兵へ・三番三〔大蔵〕熊蔵〈弥太郎子〉。／竹生島ワ春藤〔六右衛門〕・フ宗十郎・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔金春〕三助（＊Kは葛野九郎兵衛。）・タ〔金春〕新助。／きやうけんししやく〔大蔵〕熊蔵。／田村ワ〔進藤〕権右衛門・フ長兵へ（＊Kは春日市右衛門。）・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎・ア〔逆水〕五郎兵へ〈さきか子（＊Gはさぎ弟子。）〉。／よね市〔鷺〕仁右衛門。／東北ワ茨木小隼人・フ〔長命〕清左衛門（Kは森田少兵衛。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門（＊Kは葛野九郎兵衛。）。／道成寺ワ春藤〔六右衛門〕（＊Kは〔春藤〕彦次郎。）・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵へ（＊Kは大蔵源右衛門。）・タ〔観世〕左吉・ア〔鷺〕権丞。／ろさい太郎／藤永ワ高安〔彦太郎〕（＊Kは春藤彦二郎。）・フ〔長命〕清左衛門（＊Gは新右衛門。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔石井〕仁兵ヱ・タ七左衛門（＊Kは八左衛門。）。／海士ワ山科〔弥右衛門〕・フ宗十郎・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵へ（＊Gは庄兵衛。Kは大蔵源右衛門。）・タ〔金春〕宗右衛門（＊Kは金春新助。）・アさき（＊G

はさき弟子)。／ぬけから〔大蔵〕弥右衛門。(＊〈善知鳥〉脱落か。)／山姥(＊は竹田権兵衛。Kは北七大夫)・ワ春藤〔六右衛門〕(＊Kは〔春藤〕彦二郎)・フ〔春藤〕左太郎(＊Kは彦九郎)・コ〔幸〕清二郎・オ〔葛野〕庄九郎・タ〔金春〕彦九郎(＊Kはなし)。／呉服ワ〔進藤〕金十郎(＊Kは山科弥右衛門)・フ宗十郎(＊Gは庄十郎。Kは七左衛門)・コ久兵ヱ・オ〔石井〕仁兵ヱ(＊Kは六兵衛)・タ八右衛門(＊G・Kはなし)。

【寛永六年五月十日利常生母慰能】

翁今〔春七郎〕・千歳〔逆水〕五郎兵ヱ〈弥太郎弟子〉三番三〔鷺〕権丞。／高砂今〔春七郎〕・ウ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵へ・タ〔金春〕惣右衛門。／ゑひすひしやもん〔鷺〕権丞。／清経〔竹田〕庄〔五郎〕・ウ〔進藤〕金十郎・フ宗十郎・コ勝左衛門・オ〔葛野〕庄九郎。／子ぬす人〔大蔵〕弥右衛門。／千手〔竹田〕権〔兵衛〕・ワ〔春藤〕彦二郎・フ〔春藤〕左太郎・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵へ。／うつほさる〔鷺〕仁右衛門。／舟弁慶〔竹田〕庄〔五郎〕・ワ〔進藤〕権右衛門・フ宗十郎・コ〔幸〕小左衛門・オ〔石井〕仁兵へ・タ〔金春〕彦九郎。／自然居士〔竹田〕権〔兵衛〕・ワ〔春藤〕彦二郎・フ長二郎・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕庄九郎。／さつまのかみ〔鷺〕権丞。／三輪今〔春七郎〕・ウ〔春藤〕彦二郎・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕庄九郎・タ八右衛門。／じとうほうがく〔鷺〕権丞。／鵜飼ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕小左衛門・オ〔石井〕仁兵ヱ・タ〔金春〕宗右衛門。／ぶあく〔大蔵〕弥右衛門。／祝言〔竹田〕庄〔五郎〕・(＊ワキ不記)フ宗十郎・コ久兵ヱ・オ〔石井〕仁兵ヱ・タ八右衛門。

G「寛永六年御成次第」(16・13—31)

【寛永六年四月二十六日御成能】

翁観〔世三十郎〕・千歳梅若〔九郎右衛門〕・三番三〔鷺〕権丞。／高砂観〔世三十郎〕ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎(＊Kは葛野少九郎)・タ〔観世〕左吉。／狂言あそふ〔鷺〕仁右衛門。／兼平今〔春七郎〕ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／あくほう〔大蔵〕弥右衛門。／ゆや〔北〕七〔大夫〕・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／なき尼〔鷺〕仁右衛門。／鵺〔竹田〕権〔兵衛〕・ワ〔春藤〕彦二郎(＊I・J・Kは高安彦太郎)・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎・ア〔逆水〕五郎兵衛。／自然居士〔北〕七〔大夫〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／善界〔北〕七〔大夫〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔森田〕少兵衛・コ〔幸〕清二郎・オ彦二郎・タ〔金春〕惣右衛門。／熊坂ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ植田〔又四郎〕・タ〔金春〕新助。(＊Iはタなし)。／弓八幡ワ〔山科〕弥次(＊I・J・Kは山科弥次郎)・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎(＊Iは彦二郎。Kは葛野少九郎)・タ〔観世〕左吉。(＊I・Jはタなし)。

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁千歳〔大蔵〕八右衛門〈弥右衛門子〉三番三〔大蔵〕弥右衛門。／加茂今〔春七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕(＊I・J・Kは〔春藤〕彦二郎)・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・タ〔金春〕惣右衛門・ア〔大蔵〕弥右衛門。／せんし物〔大蔵〕弥右衛門・弥二郎(＊Fは大蔵

弥太郎〕。／篤茂〔北〕七〔大夫〕・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Kは彦次郎〕。ア〔逆水〕五郎兵衛。／大はんにや〔鷺〕仁右衛門・〔鷺〕権丞（＊Fは権丞のみ〕。／井筒観〔世三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・ア〔大蔵〕弥右衛門（＊Fは大蔵弥二兵ェ〕。／いくい〔鷺〕仁右衛門・〔鷺〕権丞。／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。〕〔竹田〕権〔兵衛〕・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛・ア〔鷺〕権丞。／今参〔大蔵〕熊蔵・〔大蔵〕弥太郎。／舟弁慶〔北〕七〔大夫〕・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔春日〕市右衛門（＊Iは伊秩三四郎〕。・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵衛・タ〔観世〕左吉（＊Iは金春新助〕。・ア〔大蔵〕弥太郎。／項羽（＊I・Kは〈項羽〉脱落か〕。観〔世三十郎〕・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔観世〕庄二郎（＊Jは葛野庄九郎〕・タ清左衛門。／鬼清水／（＊〈谷行〉脱落か。〕／養老ワ春藤〔六右衛門〕（＊I・J・Kは〔春藤〕彦二郎〕・ウ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎（＊I・Kはなし〕。

【寛永六年五月二日後宴能】

翁千歳〔長命〕弥次兵衛・三番三〔大蔵〕熊蔵〈弥太郎子〉。／竹生島〔竹田〕権〔兵衛〕・ウ春藤〔六右衛門〕・フ宗十郎・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔金春〕三助（＊Kは葛野九郎兵衛〕・タ〔金春〕新助。／じしやく〔大蔵〕熊蔵。／田村〔竹田〕庄〔五郎〕・ワ〔進藤〕権右衛門・フ長兵衛（＊Kは春日市右衛門〕・コ〔清二郎〕・オ〔観世〕庄二郎・ア〔逆水〕五郎兵衛〈さぎ弟子（＊Fはさきか子〕〉。／よねいち／東北〔北〕七〔大夫〕・ワ茨木小隼人・フ〔長命〕清左衛門（＊Kは森田少兵衛〕・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門（＊Kは葛野九郎兵衛〕・ア〔大蔵〕弥太郎。／道成寺今〔春七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕（＊Kは〔春藤〕彦次郎〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵衛（＊Kは大蔵源右衛門〕・タ〔観世〕左吉・ア〔鷺〕権丞。／ろさい太郎／藤永〔竹田〕庄〔五郎〕・ワ高安〔彦太郎〕（＊Kは春藤彦二郎〕・フ新右衛門（＊F・Kは長命清左衛門〕・コ〔幸〕小左衛門・オ〔石井〕仁兵衛・タ七左衛門（＊Kは八左衛門〕・ア〔大蔵〕弥太郎。／三人かたわ／海士〔竹田〕権〔兵衛〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ宗十郎・コ〔幸〕小左衛門・オ庄兵衛（＊Fは葛野九郎兵衛〕Kは大蔵源右衛門〕・タ〔金春〕宗右衛門（＊Kは金春新助〕・アさき弟子（＊Fはさき〕。／ぬけから〔大蔵〕弥右衛門。／善知鳥ワ竹田市三郎・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三（＊Kはタ少兵衛〕・ア〔大蔵〕弥右衛門。／山姥（＊は竹田権兵衛。Kは北七大夫〕・ウ春藤〔六右衛門〕（＊Kは〔春藤〕彦二郎〕・フ〔春藤〕左太郎（＊Kは彦九郎〕・コ〔幸〕清二郎・オ〔葛野〕庄九郎・タ〔金春〕彦九郎（＊Kはなし〕・ア〔脇本〕佐左衛門。／呉服ワ〔進藤〕金重郎（＊Kは山科弥右衛門〕・フ庄十郎（＊Fは宗十郎〕。Kは七左衛門〕・コ久兵衛・オ〔石井〕仁兵衛（＊Kは六兵衛。またFはタ八右衛門〕。

H「将軍様御成等覚」（16・13―32）

【寛永六年四月二十六日御成能】

高砂観世〔三十郎〕／兼平今春〔七郎〕／ゆや〔北〕七大夫／鵺〔竹田〕権兵衛／自然居士〔北〕七大夫／善界〔北〕七大夫／熊坂〔北〕七大夫／弓八幡観世〔三十郎〕。

【寛永六年四月二十九日御成能】

加茂今春〔七郎〕／敦盛〔北〕七大夫／井筒観世〔三十郎〕／花月（＊Dは〈花月〉脱落か〕〔竹田〕権兵衛／舟弁慶〔北〕七大夫／項羽（＊I・

Kは〈項羽〉脱落か。）観世〔三十郎〕／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）〔北〕七大夫／祝言今春〔七郎〕。

【寛永六年五月二日後宴能】

竹生島〔竹田〕権兵衛／田村〔竹田〕庄五郎／東北〔北〕七大夫・ワ茨木小隼人／道成寺今春〔七郎〕／藤永〔竹田〕庄五郎／海士〔竹田〕権兵衛／善知鳥今春〔七郎〕／山姥〔竹田〕権兵衛（＊Kは北七大夫。）／祝言〔竹田〕庄五郎。／役者　ワキ山科〔弥右衛門〕・春藤〔六右衛門〕・〔進藤〕権右衛門・〔高安〕彦太郎・〔山科〕弥次・高安〔彦太郎〕・〔竹田〕市三郎・〔進藤〕金十郎〆八人。／大鼓〔観世〕庄二郎・〔葛野〕九郎兵衛・〔大蔵〕源右衛門・〔大蔵〕助三・〔葛野〕庄九郎・植田〔又四郎〕・〔金春〕三助・〔石井〕仁兵衛〆八人。／小鼓〔幸〕清二郎・〔大蔵〕六蔵・〔幸〕小左衛門・〔幸〕五郎左衛門・清九郎・久兵衛〆六人。／太鼓〔観世〕左吉・〔金春〕彦九郎・〔金春〕宗右衛門・〔金春〕新助・長右衛門・八右衛門〆六人。／笛〔春日〕市右衛門・〔長命〕清左衛門・少大夫・〔森田〕長蔵・〔森田〕少兵衛・〔伊秩か〕三四郎・長兵衛・宗十郎〆八人。

Ⅰ「将軍様御成之節献上物等覚書」（16・13―33）

【寛永六年四月二十六日御成能】

翁／高砂くハんせ〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕一右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕少二郎（＊Kは葛野少九郎。）・タ〔観世〕左吉。／兼平今春〔七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／湯谷〔北〕七大夫・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕少兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／鵺〔竹田〕権兵衛・ワ高安〔彦太郎〕（F・Gは春藤彦二郎。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎。／自然居士〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ左兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／是界同〔北七大夫〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕一右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ新九郎。／熊坂〈御こい能〉同〔北七大夫〕・同〔ワ山科弥右衛門〕・同〔フ春日一右衛門〕・同〔コ幸清二郎・オ新九郎〕。／祝言観世大夫〔三十郎〕・ワ弥二郎〈山科弟子〉（＊Fは山科弥次。）・フ〔春日〕一右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ彦二郎（＊F・G・Jは観世庄二郎。Kは葛野少九郎。またF・G・Kはタ観世左吉。）。

【寛永六年四月二十九日御成能】

翁／加茂今春〔七郎〕・ワキ〔春藤〕彦二郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕少兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・タ〔金春〕宗右衛門。／あつもり〔北〕七大夫・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Kは彦次郎。）。／井筒観世〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕一右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）〔竹田〕権兵衛・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／舟弁慶〔北〕七大夫・同〔ワ進藤権右衛門〕・フ〔伊秩か〕三四郎（＊F・G・J・Kは春日市右衛門。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵衛・タ〔金春〕新介（＊F・G・J・Kは観世左吉。）（＊〈項羽〉脱落か。）／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）同〔北七大夫〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕一右衛門（＊F・J・Kは伊秩三四郎。）・コ〔幸〕清二郎・オうへた〔又四郎〕・タ〔観世〕左吉（＊F・Jは金春新助。Kは勘助。）。／祝義今春〔七郎〕・ワ〔春藤〕彦二郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三（＊F・G・J・Kはタ金春彦九郎。）。

J「御成ノ次第」（16・13―34）

【寛永六年四月二十六日御成能】

翁／高砂観世〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄次郎（＊Kは葛野少九郎。）・タ〔観世〕左吉。／兼平金春〔七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／熊野〔北〕七大夫・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／鵜〔竹田〕権兵へ・ワ高安〔彦太郎〕（F・Gは春藤彦二郎。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎。／自然居士〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／是界金春〔七郎〕（＊G・H・I・Kは北七大夫。）・ワ春藤〔六右衛門〕（＊G・Kは山科弥右衛門。）・フ〔森田〕長蔵（＊Gは森田少兵衛。I・Kは春日市右衛門。）・コ〔大蔵〕六蔵（＊G・I・Kは幸清二郎。）・オ植田〔又四郎〕（＊Gは彦二郎。Iは新九郎。Kは葛野少九郎。）・タ〔金春〕新介（＊Iはなし。Kは金春宗右衛門。）。（＊〈熊坂〉脱落か。）／弓八幡観世〔三十郎〕・ワ〔山科〕弥次郎（＊F・Gは山科弥次。）・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Iは彦二郎。Kは葛野少九郎。またF・G・Kはタ観世左吉。）。

【寛永六年四月二十九日御成能】

かも金春〔七郎〕・ワ〔春藤〕彦次郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・タ〔金春〕惣右衛門。／蔦盛〔北〕七大夫・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕庄二郎（＊Kは彦次郎。）・タ〔観世〕左吉（＊F・G・I・Kはなし。）。／井筒観世〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）〔竹田〕権兵へ・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕庄兵へ・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵へ。／舟弁慶〔北〕七大夫・ワ同人〔進藤権右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵へ・タ〔観世〕左吉（＊Iは金春新介。）。／高う（＊I・Kは〈項羽〉脱落か。）観世〔三十郎〕・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔森田〕長蔵・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕庄九郎（＊F・Gは観世庄次郎。）・タ清左衛門。／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔伊秩か〕三四郎・コ〔幸〕清二郎・オ植田〔又四郎〕・タ〔金春〕新介。／祝言金春〔七郎〕・ワ〔春藤〕彦二郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎（＊Iはなし。）。

K「御成留帳」（16・13―35）

【寛永六年四月二十六日御成能】

翁／高砂観世〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清次郎・オ〔葛野〕少九郎（＊F・G・I・Jは観世庄二郎。）・タ〔観世〕左吉。／兼平今春〔七郎〕・ワ春藤〔六右衛門〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／湯谷〔北〕七大夫・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕少兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／鵜（ママ）〔竹田〕権兵衛・ワ高安〔彦太郎〕（＊F・Gは春藤彦二郎。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎。／自然居士〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔森田〕庄兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／是界〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門（＊Gは森田少兵衛。Jは森田長蔵。）・コ〔幸〕清次郎（Jは大蔵六蔵。）・オ〔葛野〕少九郎（＊Gは彦二郎。Iは新九郎。Jは植田又四郎。）・タ〔金

春〕宗右衛門（＊Iはなし。Jは金春新助。）。／熊坂〈御好〉〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕（＊F・Gは春藤六右衛門。）。／祝言観世〔三十郎〕・ワ〔山科〕弥次郎（＊F・Gは山科弥次。）・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕清次郎・オ〔葛野〕少九郎（＊F・Gは観世庄二郎。Iは彦二郎。）・タ〔観世〕左吉（＊I・Jはなし。）。

【寛永六年四月二十九日御成能】

加茂今春〔七郎〕・ウ〔春藤〕彦次郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕少兵衛・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門・タ〔金春〕惣右衛門。／あつもり〔北〕七大夫・ワ高安〔彦太郎〕・フ〔長命〕清左衛門・コ〔幸〕清次郎・オ彦次郎（＊F・G・I・Jは観世庄二郎。）。／井筒観世〔三十郎〕・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門。／花月（＊Dは〈花月〉脱落か。）〔竹田〕権兵衛・〔進藤〕権右衛門・フ〔森田〕少兵衛・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛。／舟弁慶〔北〕七大夫・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵衛・タ〔観世〕左吉（＊Iは金春新介。）。（＊〈項羽〉脱落か。）／谷行（＊Gは〈谷行〉脱落か。）〔北〕七大夫・ワ山科〔弥右衛門〕・フ〔伊秩か〕三四郎（＊Iは春日一右衛門。）・コ〔幸〕清二郎・オ植田〔又四郎〕・タ勘助（＊F・Jは金春新助。Iは観世左吉。）。／祝言今春・ワ〔春藤〕彦二郎（＊Fは春藤〔六右衛門〕。）・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ〔金春〕彦九郎（＊Iはなし。）。

【寛永六年五月二日後宴能】

竹生島〔竹田〕権兵衛・ワ山科〔弥右衛門〕・フ宗十郎・コ〔大蔵〕六蔵・オ〔葛野〕九郎兵衛（＊F・Gは金春三助。）・タ八左衛門。／田村〔竹田〕少五郎・ワ〔進藤〕権右衛門・フ〔春日〕市右衛門（＊F・Gは長兵衛。）・コ〔幸〕清二郎・オ〔観世〕少二郎。／東北〔北〕七大夫・ワ〔茨木〕小隼人・フ〔森田〕少兵衛（＊F・Gは長命清左衛門。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔葛野〕九郎兵衛（＊F・Gは葛野九郎兵衛。）。／道成寺〔今春〕七郎・ワ〔春藤〕彦次郎（＊F・G春藤〔六右衛門〕。）・フ〔春日〕市右衛門・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門（＊F・Gは葛野九郎兵衛。）・タ〔観世〕左吉。／藤永〔竹田〕少五郎・ワ〔春藤〕彦二郎（＊F・Gは高安彦太郎。）・フ〔長命〕清左衛門（＊Fは長命清左衛門。Gは新右衛門。）・コ〔幸〕小左衛門・オ〔石井〕仁兵衛・タ八左衛門（＊F・Gは七左衛門。）。／海士〔竹田〕権兵衛・ワ山科〔弥右衛門〕・フ宗十郎・コ〔幸〕小左衛門・オ〔大蔵〕源右衛門（Fは葛野九郎兵衛。Gは庄兵衛。）・タ〔金春〕新助（＊F・Gは金春宗右衛門。）。／善知鳥（＊Fは〈善知鳥〉脱落か。）〔金春〕七郎・ワ〔竹田〕市三郎・フ〔森田〕長蔵・コ〔幸〕五郎左衛門・オ〔大蔵〕助三・タ少兵衛（＊Gはなし。）。／山姥〔北〕七大夫（＊A・B・D・Hは竹田権兵衛。）・ワ〔春藤〕彦二郎（＊F・Gは春藤〔六右衛門〕。）・フ彦九郎（＊F・Gは春藤左太郎。）・コ〔幸〕清二郎・オ〔葛野〕小九郎（＊F・Gはタ金春彦九郎。）。／祝言〔竹田〕権兵衛・ワ山科〔弥右衛門〕（＊F・Gは進藤金十郎。）・フ七左衛門（＊Fは宗十郎。Gは庄十郎。）・コ久兵衛・オ六兵衛（＊F・Gは石井仁兵衛。またFはタ八右衛門。）。